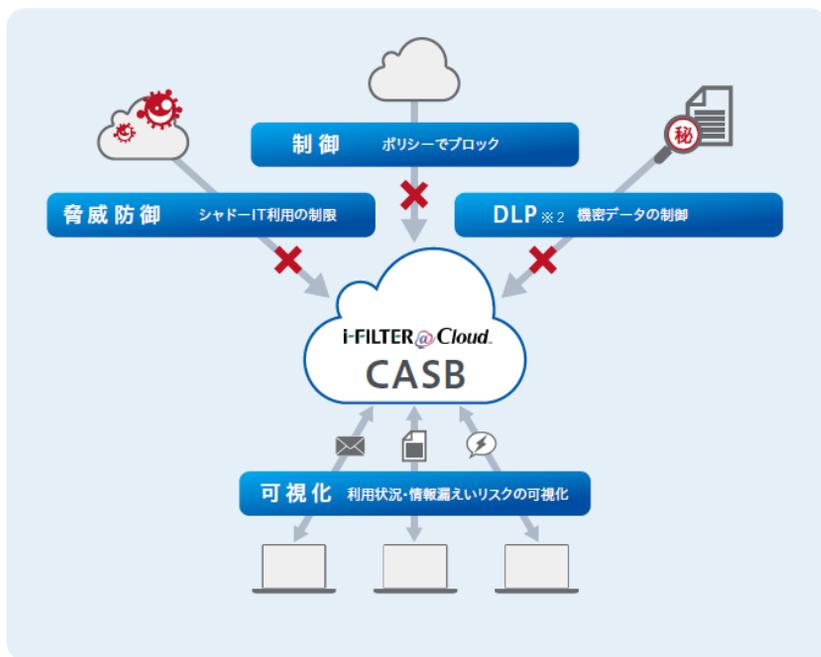


# i-FILTER@Cloud CASB

(Cloud Access Security Broker)

クラウドサービスやオンラインストレージなどのWebサービスの利用が業務効率化やDXの観点で促進される一方で、機密情報の漏えいや持出が懸念されるため、クラウドサービスの利用状況可視化や制御等のCASB※1が求められています。

## デジタルアーツのCASBは 柔軟な情報漏えい対策を実現します



### 可視化

日本語の使いやすいUIでグラフィカルにクラウドサービスの利用状況・情報漏えいリスクの可視化をクラウドサービス毎、ユーザー毎、送受信ファイル毎に実現

### 制御

国内外の2,700以上のクラウドサービスをアクション毎に柔軟に制御可能。国内外の一般的なサービスだけでなく、国内の多様なサービスまで幅広く対応

### 脅威防御

組織が認めていない個人アカウントでのクラウドサービスへのログインおよび利用を制御可能

### DLP

各種クラウドサービスにアップロードしようとするファイルを設定した拡張子ポリシーや重要情報の有無に基づき制御し、情報漏えい、持出を防止可能  
また、ファイルの上長承認、ファイルアップロード履歴にもとづく自動判定も実施

※DLPの一部機能にはオプション製品の「i-FILTER@Cloud f-FILTER連携」の購入が必要です。詳細は裏面をご覧ください。

- ✓ CASB各種機能を一括でご提供
- ✓ ISMAP等の国内認証サービスの取得状況の表示及び認証毎の制御が可能
- ✓ 日本語のわかりやすいUIで、管理者の運用負荷を軽減

※1 CASB (Cloud Access Security Broker) : クラウドサービスの利用状況・情報漏えいリスクを可視化・制御するソリューション

※2 DLP (Data Loss Prevention) : データ中の特定のキーワードを自動的に判別しブロックすることで、個人情報・機密情報の漏えいを防止する技術

「i-FILTER@Cloud」のCASBについてより詳しく知りたい方は  
「セキュアWebゲートウェイカタログ」をご覧ください >>>



# 可視化

# 日本語の見やすいUIで理解しやすい分析



クラウドサービス利用状況・情報漏えいリスクを可視化。社内に潜む危険をいち早く把握し、対処することが可能。

- 各種アクセス情報
- アップロード/ダウンロードファイルの状況
- 拡張子、アクション、ユーザー名の表示
- ユーザーごとの利用状況

# 制御

# デジタルアーツでしか実現できない柔軟な制御

サービス名	承認	権限	権限名	アクション	許可/拒否	リスク
Google ドライブ	承認	基本権限	許可	許可	許可	低
Google ドライブ	承認	ファイルアップロード	ブロック	ブロック	拒否	高
Google ドライブ	承認	コメント	許可	許可	許可	低
Google Fusion Tables	承認		許可	許可	許可	低

国内外の2,700以上のWebサービスをログイン・書き込み・アップロード等の機能ごとに制御。

取得認証情報での制御・絞り込みが可能

アプリケーションの機能に応じてアクションを柔軟に制御可能※

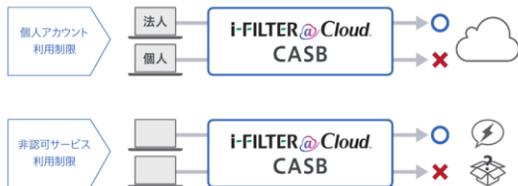
各機能の情報漏えいリスクを表示

特許取得済

※特許5575341号

# 脅威防御

# シャドーITによるインシデントを未然防止



組織が認可していない個人アカウントでのクラウドサービスへのログイン及び利用を制御。シャドーITを利用した情報の持ち出し等を防止。

シンプルかつ簡単に設定可能»»

アカウント利用制限	
有効設定	<input type="checkbox"/> 有効にする
ドメイン名	<input type="text" value="domain1, domain2"/>

# データセキュリティ

# ファイルの運用制限を高い精度で実現

NEW



「f-FILTER」と連携するオプションにより、アップロードするファイルやチャットの投稿内容に重要情報が含まれているかを判断し、その結果をもとに許可・ブロック。\* 設定した拡張子ポリシーに基づきファイルのアップロードを制御する機能を標準搭載。

上長承認機能により人の目でファイルをチェックすることや、ファイルアップロード履歴をもとに自動判定することも可能。

※オプション製品の「i-FILTER@Cloud f-FILTER連携」のご購入が必要です。  
 ※「Chrome エージェント」の通信は「i-FILTER@Cloud f-FILTER 連携」でファイルのフィルタリングはできません。  
 ※上長承認機能はファイルのみ対象となります。メール本文や生成AIなどのテキストは対象外です。



# デジタルアーツ株式会社

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-5-1 大手町ファーストスクエア ウェストタワー14F

DD-11901-004

■本書は、2024年1月現在の情報をもとに作成されています。最新の情報は弊社Webサイトをご参照ください。  
 ■Active Directory、Microsoft 365およびWindowsは、Microsoft Corporationの登録商標または商標です。Android、GmailおよびGoogle Chromeは、Google LLCの登録商標または商標です。iOSは、Apple Inc.のオペレーティング・システムの名称です。iOSは、Cisco Systems, Inc.の登録商標または商標です。  
 ■デジタルアーツ、DIGITAL ARTS、i-FILTER、i-FILTER Anti-Virus & Sandbox、i-FILTER@Cloud Anti-Virus & Sandbox、i-FILTER@Cloud Dアラート発信レポートサービス、info board、Active Rating System、D-SPA、Anti-Virus & Sandbox for D-SPA、NET FILTER、SP-Cache、White Web、ZBRAIN、クレンジングプロテクション、ホワイト運用、m-FILTER、m-FILTER MailFilter、m-FILTER Archive、m-FILTER Anti-Spam、m-FILTER Anti-Virus & Sandbox、m-FILTER@Cloud Anti-Virus & Sandbox、m-FILTER@Cloud Dアラート発信レポートサービス、m-FILTER File Scan、Mail Detox、m-FILTER EdgeMTA、EdgeMTA、FinalCode、DigitalArts@Cloud、Desk、Desk Event、Startin、i-FILTER、DアラートおよびDコンテンツその他の弊社・弊社製品関連の各種名称・ロゴ・アイコン・デザイン等はDigitalArts株式会社の登録商標または商標です。  
 ■本書に記載されている画面および画面設定例は、開設のためのイメージであり、実際の画面とは異なる可能性があります。  
 ■本書に記載の内容は変更される場合があります。予めご了承ください。